

中標津町長の西村です。

町民の皆さまには、日頃より新型コロナウイルス感染症対策にご協力いただき、大変ありがとうございます。

前回、わたくしがメッセージを発してから2週間が経ちますが、依然として、町内の感染拡大は収まらず、現在、町内の療養者数は過去最大の152名となっています。

現在の陽性患者の多くは、小・中学生とその家族です。

町内全体の感染拡大を止めるには、まず、子どもたちの感染を防ぐことが重要です。

現在、東小学校が学校閉鎖、その他2校で学級閉鎖となっていますが、子どもたちへの感染拡大は、授業の影響はもとより、看護する保護者が出勤できないなど、社会生活全般に非常に大きな影響を及ぼします。

また、感染拡大に伴い、町立病院の発熱外来は休みなく対応し、現場では、感染防止に最大限の注意を払いながら、連日、数十人規模の検査を行っています。これらの対応などで、町立病院の医療体制はひっ迫した状態が続いており、外来診療の多くで体制を縮小せざるを得ない状況になっています。地域の医療を守る重要な町立病院が、今、大変な状況になっているということをご理解ください。

また、町では、陽性患者との接触などにより、感染の可能性のある方を対象に、無料で抗原検査キットを配布できるよう準備を進めています。もう間もなくお知らせできる予定です。準備ができ次第、ホームページなどを通じお知らせいたします。

全道的にも、依然として新規感染者数が高い水準にあることから、知事は、2月20日まで北海道に適用されている、まん延防止等重点措置の期限の延長を国に要請しました。延長の期間など、正式には国において決定されることとなりますので、改めて皆さまにお知らせいたします。

感染拡大に伴い、町の公共施設も2月20日まで休館としています。再開時期につきましては、まん延防止措置期限の延長や、今後の感染状況を踏まえて判断いたします。ご不便をお掛けしますが、ご理解をお願いします。

3回目のワクチン接種ですが、すでに、医療従事者、介護施設入所者の接種を終え、現在は、保育、教育関係者などの、いわゆるエッセンシャルワーカーへ接種を拡大しています。65歳以上の方は、2月21日から接種を始める予定です。64歳以下の方へも、3月下旬から、順次、接種できるよう準備を進めています。

飲食店の皆さまには、まん延防止措置が始まって以降、時短営業にご協力をいただいておりますが、客足が遠のき、非常に大きなダメージを受けていると、多くのお店の方からお聞きします。

お店で飲食する以外にも、出前やテイクアウトなど、飲食店を利用する方法はあります。特に、皆さまの職場で、出前やテイクアウトなどをご利用いただけたら助かります。

8,000円で10,000円分の食事券が購入可能な「Go To Eat 北海道 お食事券」も2月25日まで、大地みらい信用金庫の中標津支店で販売しています。利用期間は3月25日までとなっています。お持ちの方は忘れずにご利用ください。皆さんのご理解と積極的なご利用をお願いします。

最後に、皆さまには、これまでもお願いしてきた基本的な感染防止対策である「人と人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗いなどの手指消毒」といった基本的な対策を今一度、家庭や職場内で確認いただき、実行してください。

これからも、町民の皆さまと力を合わせ感染拡大防止に取り組んでまいりますので、皆さまのご理解、ご協力を重ねてお願い申し上げます。

令和4年2月16日
中標津町長 西村 穰